

景況調査

第26回「山形県企業景気動向調査」(概要)

1 調査の目的

山形県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向を把握することを目的とする。

2 調査の方法

アンケート対象企業(719社)有効回答数491社(回答率68.3%)すべての質問事項についてDI(Diffusion Index)値を求める。たとえば、各社の業況を示す「自社の業況DI値」の算出方法は「自社の業況DI値」=([良い]と回答した企業の割合) - ([悪い]と回答した企業の割合)

3 調査期間

平成23年2月7日~18日 ※震災前の調査となります

4 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

景気の天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値(前年同期比)を5段階に分けて図解したもの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調	好調	まあまあ	不振	きわめて不振
DI ≥ 30	30 > DI ≥ 10	10 > DI ≥ 10	10 > DI ≥ 30	30 > DI



◆今期の業況

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

◆来期の見通し

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

山形県企業の景気動向

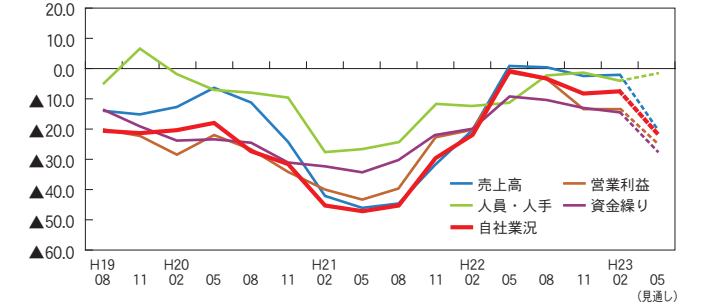
現状判断 ほぼ横ばいとなった

県内企業の業況は、自社の業況判断を示す「自社の業況DI値」(前年同期比)でみて、▲7.5(0.5ポイント回復)ではほぼ横ばいとなり、3期連続の下落は回避された。

先行き見通し 景気悪化への警戒心は継続

先行き見通しは、「自社の業況DI値」(前年同期比)が▲21.5(14.0ポイント下落)となっており、原油などの資源高騰や世界情勢の不安から、景気悪化への警戒心は継続している。

自社業況DI値(前年同期比)の推移



調査項目	自社業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
調査時点	(前期比)				
H22.08 (n=487)	▲3.6	0.2	▲3.5	▲2.2	▲10.3
H22.11 (n=475)	▲8.0	6.7	▲2.7	▲13.5	▲1.2
H23.02 (n=491)	▲7.5	▲6.7	▲2.2	▲13.2	▲4.1
変化幅	0.5	▲0.2	0.5	0.3	▲2.9
H23.05 (n=491)	▲21.5	—	▲20.0	▲24.4	▲1.6
来期予測: 変化幅	▲14.0	—	▲17.8	▲11.2	2.5

業種別の動向

現状判断

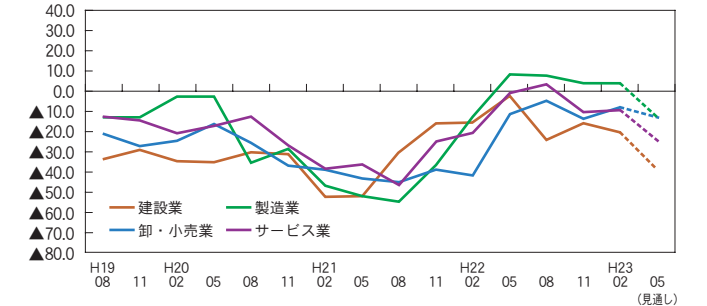
業種別にみると、建設業が▲20.3(4.5ポイント下落)で悪化、製造業が4.1(0.1ポイント下落)、サービス業が▲9.4(0.9ポイント上昇)でほぼ横ばい。卸・小売業では▲8.1(5.4ポイント上昇)、と回復している。

県内の産業構造においてウェイトが高い製造業が業況を維持していることと、卸・小売業の回復が景気の後退を防いだ結果となった。

先行き見通し

先行き見通しは全業種において悪化する見通しである。

業種別DI値(前年同期比)の推移



調査項目	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
調査時点				
H22.08 (n=487)	▲24.1	7.7	▲5.0	3.6
H22.11 (n=475)	▲15.8	4.2	▲13.5	▲10.3
H23.02 (n=491)	▲20.3	4.1	▲8.1	▲9.4
変化幅	▲4.5	▲0.1	5.4	0.9
H23.05 (n=491)	▲39.0	▲12.9	▲13.7	▲24.3
来期予測: 変化幅	▲18.7	▲17.0	▲5.6	▲14.9

地域別の動向

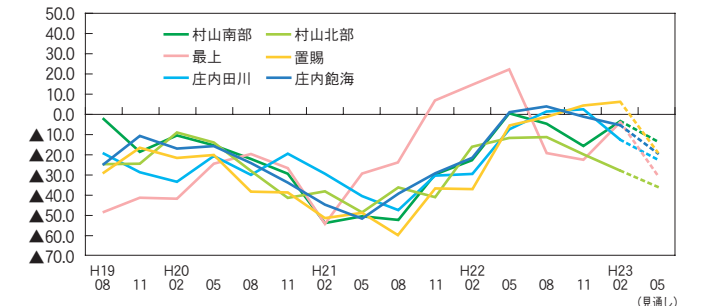
現状判断

地域別に見ると、村山南部が▲3.3(12.5ポイント上昇)、最上が▲3.8(18.6ポイント上昇)と2地域で回復がみられ、置賜が6.1(1.5ポイント上昇)でほぼ横ばいとなった。一方で庄内田川が▲12.6(14.9ポイント下落)と大きく悪化しており、マイナスに転じた。

先行き見通し

業況の先行き見通しは、すべての地域で悪化する見込みであり、とくに最上、置賜では大きな落ち込みが予想される。

地域別DI値(前年同期比)の推移



調査地域	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
調査時点						
H22.08 (n=487)	▲4.9	▲11.5	▲19.5	▲1.5	1.1	3.8
H22.11 (n=475)	▲15.8	▲20.0	▲22.4	4.6	2.3	▲1.1
H23.02 (n=491)	▲3.3	▲28.2	▲3.8	6.1	▲12.6	▲5.3
変化幅	12.5	▲8.2	18.6	1.5	▲14.9	▲4.2
H23.05 (n=491)	▲13.3	▲35.9	▲30.2	▲18.4	▲22.1	▲19.1
来期予測: 変化幅	▲10.0	▲7.7	▲26.4	▲24.5	▲9.5	▲13.8